



県民の友

6月号

- 56年までに、松くい虫退治!! 2面
- 知事に聞く「今後の緑化対策は?」 3面
- 特集 “和歌山市での高校生急増問題” 4面
- 郷土を知ろう——鐵維産業、文化財など 5面
- 各地の話題 「北から南から」 7面

発行/和歌山県知事公室広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111



硫黄酸化物の総量規制強化へ

県北部臨海工業地帯（和歌山市、海南市、有田市、下津町）の硫黄酸化物総量削減計画が、5月14日県公審対策審議会から答申されました。

この答申は、大気汚染防止法に基づき現在の硫黄酸化物の総排出量を来年3月末には、1時間当たり1208N立方㍍（現行2812N立方㍍）にし、各地の硫黄酸化物着地濃度年平均値を0.015ppm（現行最高0.03ppm）以下にしようというものです。（N立方㍍とは、0°C 1気圧の状態における気体1立方メートルのこと）

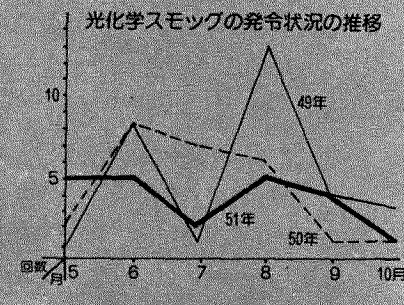




これからが発生シーズン〈光化学スモッグ〉

工場や自動車から排出された窒素酸化物と炭化水素などが、太陽光線によって光化学反応をおこし、オキシダント（オゾン・PAN・過酸化物など）を発生します。このオキシダントが目やノドを刺激するのです。

気温が高く、日射が強く、風が弱いなどの気象条件のときによく発生します。テレビやラジオの光化学スモッグ予報や注意報などに十分注意して行動してください。



月	49年	51年	50年
5月	5	5	5
6月	8	6	6
7月	5	3	4
8月	10	5	6
9月	5	4	4
10月	4	3	3

環境をまもるのは誰？

文明社会を維持していく以上、これらを全部解決するのは困難かもしれない。しかし、「一人ひとりが、日常生活の小さなことから考えていく必要がある。きれいな地球を、住みよい環境を、私たちの子孫に残すためにも……。

「環境」——人間が生活していくためにかかるすべてのこと。この悪化が地政的な規模で問題化している。自然の乱開発、環境汚染そして天然資源の利用に及ぶまで……。

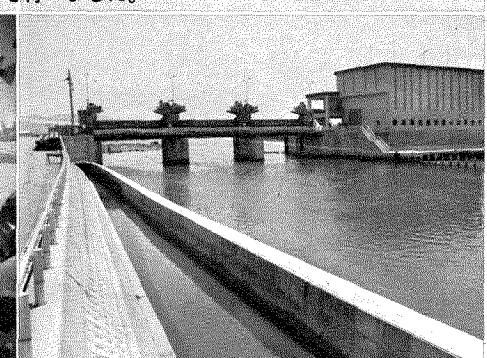
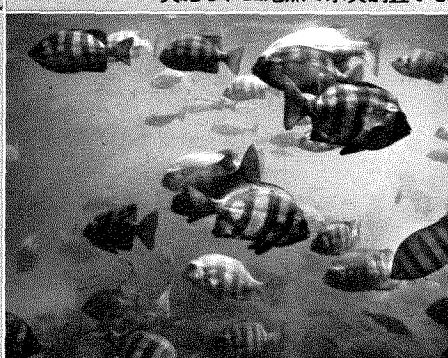
「私一人ぐらいなら……」そんな気持で、道路ヘタバコの吸いがらや紙くずを投げ捨てたことはないだろうか。こんなちょっとしたことも、環境破壊に……。

よみがえれ内川！ 和歌川ポンプ場完成

和歌山市の中心部を流れる和歌川、市堀川、大門川、真田堀川、有本川の5河川を総称して内川といいますが、このうち和歌川が最も汚れがひどくこの対策に懸命の努力を続けています。川の自浄作用を高めるクリーン・ウォーター作戦の一つとして、昭和48年度から着工した和歌川ポンプ場が、このほど完成了。

このポンプ場は、毎秒5トン（将来は10トン）の和歌川下流のきれいな海水を上流側に導入して、市堀川を経て和歌山港に通水しようというものです。

今後の本格的通水に備えるため4月21日から30日までの10日間、試験通水を実施し、22地点で水質調査などを行いました。



56年までに 緑を取りもどす!!

松くい虫防除対策

日本の文学、美術、芸能、園芸、薬品など、松は古来日本人の心の奥底や暮らしに永く生き続けてきた、なじみ深い樹木です。また、松林は、建築用材やパルプ用材となり、土砂崩れを防いだり防風、防潮林として国土の保全、水資源のかん養、生活環境の保全など、私たちの生活と深く結びついています。

ところが近年、この松林が次々と枯れ、このままでは部分的に全滅のおそれも……。そこで、林業だけでなく、社会的問題になってきた「松くい虫」対策について解説しましょう。

日本は古来、日本で育てられてきた松くい虫の被害は、昭和二十一年ころ和歌山市周辺で発生したが、余り被害の拡大はなかった。その後、昭和三十三年に新宮市周辺で発生した被害は年とともに激化。一時、昭和四十四年～四十八年には幾分勢力が衰えたものの昭和四十八年の異常干ばつの影響もあり、被害が再び激化。被害の松林も年老いた松から若い木にも及び、日高郡の海岸部を中心として有田郡以北および紀の川流域にも広がり、奥地山間部を除き県域に及んでおり、被害面積は一一、二〇〇〇haに達しています。

農林省林業試験場を中心に研究が重ねられた結果、昭和四十六年に松枯れの原因は松くい虫が直接食害するためではなく、マツノザイセンチュウという体長一ミリの線虫が主因だとわかりました。この線虫が健全な松に寄生し、衰弱させ枯らすことが発見されたのです。

現在までに確められているマツノザイセンチュウの分布は、九州から東北、宮城県までの太平洋岸・瀬戸内海沿岸および山陰、北陸の日本海沿岸に連続的に分布しています。

この循環を止める方法としてまず、ザイセンチュウの運び屋——カミキリの食害を事前に防ぐため、健全な松へあらかじめ薬剤を散布することが効果的だとわかりました。なお、適期に

従来、松が枯れるのは、いわゆる松くい虫と呼ばれる六十種以上のせん孔性コムシ類が松の幹や枝に産卵し、そして化し

今までの松くい虫 防除

本県の松くい虫の被害は、昭和二十一年ころ和歌山市周辺で発生したが、余り被害の拡大はなかった。その後、昭和三十三年に新宮市周辺で発生した被害は年とともに激化。一時、昭和四十四年～四十八年には幾分勢力が衰えたものの昭和四十八年の異常干ばつの影響もあり、被害が再び激化。被害の松林も年老いた松から若い木にも及び、日高郡の海岸部を中心として有田郡以北および紀の川流域にも広がり、奥地山間部を除き県域に及んでおり、被害面積は一一、二〇〇〇haに達しています。

農林省林業試験場を中心に研究が重ねられた結果、昭和四十六年に松枯れの原因は松くい虫が直接食害するためではなく、マツノザイセンチュウという体長一ミリの線虫が主因だとわかりました。この線虫が健全な松に寄生し、衰弱させ枯らすことが発見されたのです。

これまでの松くい虫 防除

現在までに確められているマツノザイセンチュウの分布は、九州から東北、宮城県までの太平洋岸・瀬戸内海沿岸および山陰、北陸の日本海沿岸に連続的に分布しています。

これからの松くい虫 防除作戦

この循環を止める方法としてまず、ザイセンチュウの運び屋——カミキリの食害を事前に防ぐため、健全な松へあらかじめ薬剤を散布することが効果的だとわかりました。なお、適期に

所得税が返されます

昭和51年分の所得税の特別減税が行われることになりました。返されるのは、本人は6,000円、控除対象配偶者や扶養親族は一人につき3,000円。ただし、納めた昭和51年分の所得税額の方が少ないときは、その税額までとなります。

《サラリーマンの場合》

6月1日現在において昨年と同じ会社に勤務している方は、6月～7月ごろ、賞与や給与を受け取るときに勤務先から返されます。

《事業所得者などの場合》

事業所得者などの確定申告をして納税した方は、6月下旬ごろ税務署から返される金額が通知されます。同封された資料に記入し、税務署に返送すると税務署から還付金の支払通知書が送られてきます。これによって郵便局で還付金を受け取ることができます。

くその他

給与の税金を源泉徴収で納め、年末調整を受けているが、今年になって5月末までに退職した方や、昨年中途で退職したなどのため、給与の税金を源泉徴収された今まで年末調整を受けていない方などは、税務署へ還付請求をしてください。この場合、昭和51年分の確定申告書を提出していない方は、期限後の確定申告をして、特別減税を受けることになります。

くわしいことは、税務署(…所得税担当)で。

環境週間

自然保護作文募集

応募資格 小学生、中学生および高校生
応募内容 ①自然の尊さ、大切さ②自然と人間とのかかわり③自然環境の緑化および美化清掃④野生動植物の保護⑤自然公園(国立・

県下の被害、 県土の約一・四%

(一、三〇〇haに!)

た幼虫が樹皮下や材部を荒らすため松が枯れると考えられてきました。そこで、実施してきた

対策は、秋に被害木を切りたおして焼却するか、薬剤によりコムシ虫の卵や幼虫を駆除する立木墜除が主体でした。

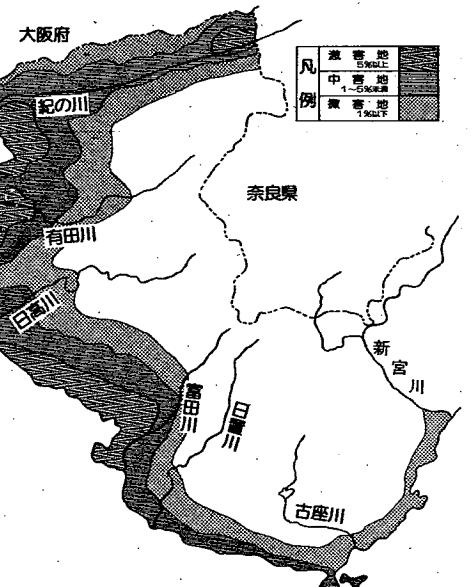
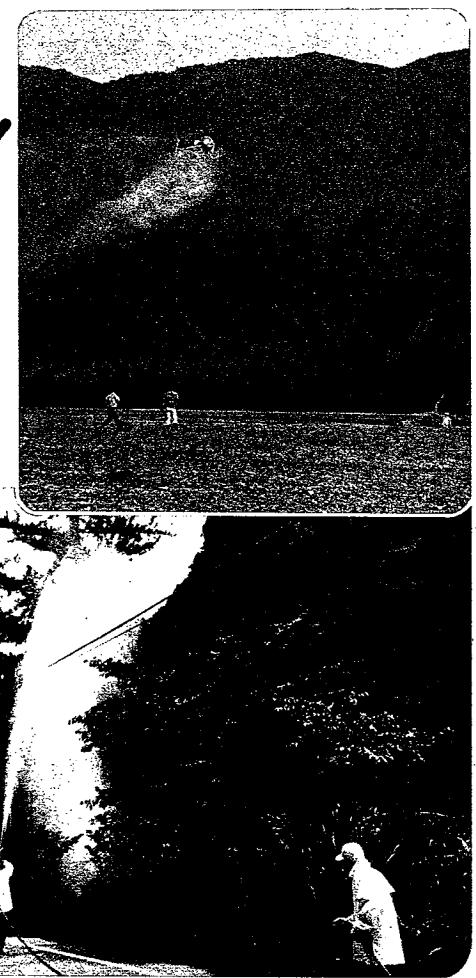
ところが、被害の増大に伴って被害木の切りたおし駆除だけでは被害を防止できなくなってしまったのです。

カミキリは衰弱した松の樹皮下に産卵し、化した幼虫は枯れた材内に穴を開け越冬。四五月ごろさなぎ、五一六月に成虫になり脱出しますが、その体内には數千から一万五千匹のザイセンチュウを持っています。

このような繰り返しで次々と松が枯らされるわけです。

農地改革による 登記はお早めに

農地改革によって売り渡しを受けた土地の登記には、昭和58年1月から買受人に登録免許税が賦課されることになりました。今一度登記済証書(売渡通知書に登記済印のあるもの)と自作地を確認のうえ、未登記の方は市町村農業委員会、県事務所農地課、県庁農政課までお申し出ください。



地上散布によることとし、どうしても薬剤散布のできないところは立木駆除とあわせて、昭和五十六年までには、松くい虫をやっつけてしまおうといふ綿密な計画。すでに今年度も各地で薬剤散布を開始しています。

特別防除が不適当な地域では、散布する薬剤は、農業としている有機リン系で毒性の低い殺虫剤——MEP剤と、これも低毒性のカーバメート系のNA

剤が主です。このように安全性の高い薬剤ですが、散布の面積が広いので、実施について被害を出さないよう市町村はもちろん、地元の方々とも十分に連絡を取り、理解と協力を得ながらわかりました。

カミキリの成虫は五月から六月の終わり過ぎに、前年に枯れた松の木から羽化脱出し、健全な松の若い枝をくい荒らします。

このときザイセンチュウはカミキリの体から離れて傷口から松の木に侵入し、旺盛な繁殖力で樹体内で増殖、松を衰弱させ、やがて枯らしてしまいます。

カミキリは衰弱した松の樹皮下に産卵し、化した幼虫は枯れた材内に穴を開け越冬。四五月ごろさなぎ、五一六月に成虫になり脱出しますが、その体内には數千から一万五千匹のザイセンチュウを持っています。

このような繰り返しで次々と松が枯らされるわけです。

ゲーム・歌・フォークダンスなどを通じて、健康的な余暇利用について考えます。
開設期間 6月20日～9月5日(毎週月曜日)
会場 和歌山県青年館(〒640 和歌山市築港1丁目14の2 ☎0734⑨1263)
参加料 2,500円
募集人員 40人
申し込み 6月10日(金)～19日(日)直接青年館へお問い合わせ 県庁保健体育課レクリエーション協会または青年館まで。

レクリエーション教室 受講者募集





「緑を守ることは県政推進の基調です。」

知事に聞く(1)

緑(自然)があつて 人間がある……

晴天に、心から感謝します

——まず、那智高原で開催された全国植樹祭をふり返って、その感想を聞きたいのですが。

坂谷 何よりも天候に恵まれて、ありがたかったですねえ。晴れていったおかげで会場の緑はもちろん、あたりの景観のすばらしさには参加されていた皆さんと一緒に感嘆していましたね。そういう意味では天皇、皇后両陛下に成功のお礼を申し上げるとともに、天候にも感謝しています。

もつとも、私は緊張しっぱなしで周囲を見まわす余裕などなかつたのですがねえ……(笑い)。

五月の連休なんかには、県外からも多数の見学者が植樹会場を訪れたようですが、今後、この会場を記念地として県内外の方々にやすらぎを与える場となる

——緑があつても人がいなくては——

——その植樹の心を今後の行政の中でどう生かしていくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にする行政をすすめていきたいと思いませんね。そのためには「自然愛護

——その生かし方をいかに行政として実施していくか、その中でどう生かしていくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——緑があつても人がいなくては——

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——緑があつても人がいなくては——

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——緑があつても人がいなくては——

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——緑があつても人がいなくては——

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——その生かし方をいかに行政として実施していくべきですか。——

坂谷 やはり、自然を大切にす

——山だけの緑ではなく、人間の生活環境での緑が呼ばれているようにしていきたい。管理は、運営は、公共施設や道路にどんと緑をふやしていくとともに、全体計画として市町村と相談しながら緑のマスター・プランの策定をすすめています。

——同時に、工場緑化の義務づけ、緑地の造成など企業の努力も求めています。

坂谷 私は、「みどりを守ること」は思いません。式典も大切な植樹といふことは金算的なものでなければならないし、その地、その時だけの植樹に終わってはいけないと存じます。

植樹祭当日に県下各地で記念植樹をしてくださっているし、緑の大切さを県民の心にアピールできただけでも、大きな意義があつたと思います。全県民が会場に集まれれば一番よかったです。

だから私は、緑豊かな郷土づくりに努力いたしたい。そのことが心豊かな人づくりにも通じる」と信じています。

とにかく、公共物を大切にしないのが日本人の欠点だといわれていますが、公共の緑も自分たちの緑として大切に育ててやってほしいと思います。

とが心豊かな人づくりにも通じる」と信じています。

四月十七日、十八日の両日、全国植樹祭が本県で開かれ、いわば和歌山県にとって、今年は「みどり元年」。そこで、坂谷知事に緑についていろいろ聞いてみました。

自然の中でこそ
心豊かな人づくりも

メ

七

■ 緑花センターの建設も進めています。みどりのバス教室や各県事務所単位で開いているグリーンスクールなどを大いに利用してほしいものです。そして、みんなの力で都市砂漠などという言葉を追放したいのですねえ。

——最後に、ズバリ、知事のみどり行政についての信条は?

坂谷 私は、「みどりを守ること」は思いません。式典も大切な植樹といふことは金算的なものでなければならないし、その地、その時だけの植樹に終わってはいけないと存じます。

返れ」という言葉も、人間と自然との共存の大切さを示唆しているのではないか。だから私は、緑豊かな郷土づくりに努力いたしたい。そのことが心豊かな人づくりにも通じる」と信じています。

とにかく、公共物を大切にしないのが日本人の欠点だといわれていますが、公共の緑も自分たちの緑として大切に育ててやってほしいと思います。

■ 県林業センター＝西牟婁郡上富田町生馬にあり、全国植樹祭では両陛下のお手まき会場になつた。林業の機械化など研修が受けられる。

● 緑のマスター・プラン＝都域の総合的な公園緑地政策をすすめるための基本計画。市街化区域、市街化調整区をすすめるための基本計画。

● グリーンスクール＝各県事務所単位で年六回開く。

● 植物公園緑花センター＝花や緑の中でくつろぎ、緑の知識などを学んでもらえる施設。那賀郡岩出町、根来寺の近くで建設中。

● グリーンスクール＝各県事務所単位で年六回開く。

■ テレビ和歌山 毎週月曜日18:30~18:50

性教育(青年期II) 6月20日 7月4日
性教育(青年期I) 6月27日
みんなのスポーツ 7月11日

三歳児の世界

■ テレビ和歌山 毎週土曜日18:00~18:15
続・ただいま生活練習中 6月18日
三歳児の健康と病気 6月25日
障害について 7月2日
隣りのおじさん・おばさん 7月9日

■ 毎日の生活メモ

県民チャンネル(テレビ和歌山)
毎週月~土曜日 18:15~18:20
(月)21:55~22:00 金曜日は20:55~21:00
県庁だより(ラジオ・和歌山放送)
毎週月~土曜日12:30~12:35(月)17:30~17:35
お台所気象台(ラジオ・和歌山放送)
毎週月~土曜日9:30~9:33

あなたと県政を結ぶ ① 県政あそびの番組 ①

黒潮と緑のあいだ(放送予定)

■ テレビ和歌山

毎週水曜日 18:00~18:15

毎週金曜日(月)22:00~22:15

● 緑のガードマン 6月15日(月)17日

● 磯資源の保護と開発 6月22日(月)24日

● 紀州うめ 6月29日(月)7月1日

● 有田川鶴飼 7月6日(月)8日

● 老人の船 7月13日(月)15日

● 四国テレビ

毎月第3第4土曜日 7:45~8:00

● まつくり虫最前線 6月18日

● 磯資源の保護と開発 6月25日

豊かに生きる

■ 特別番組上うごめく紀の国へ一行幸運記録映画(月)26日(月)21:30~

◆「紋羽織」から「ネル」へ

「ネル」という生地を存知でしようか。起毛した赤ちゃんの肌着を思ひ浮かべてください。あの生地がそうなのです。

このネルは明治五年ころ本県で誕生し、当時船の「フランネル」に似てることから「綿法兰ネル」または「紀州ネル」と呼ばれ、明治から大正年間にかけて一大産業に発展。

もちろん紀州ネルは突然誕生したものではありません。

◆ネルは産業の生みの親

紀州ネルはやがて柄ネル、捺染ネルと改良され輸出にも大きく貢献し、織維産業＝和歌山県の基盤を確立したのです。

現在では新しい織維の出現によってその生産は衰微しましたが近代産業の夜明けの時代、このネル産業の発展は、本県の産業構造に少なからぬ影響をおよぼしました。

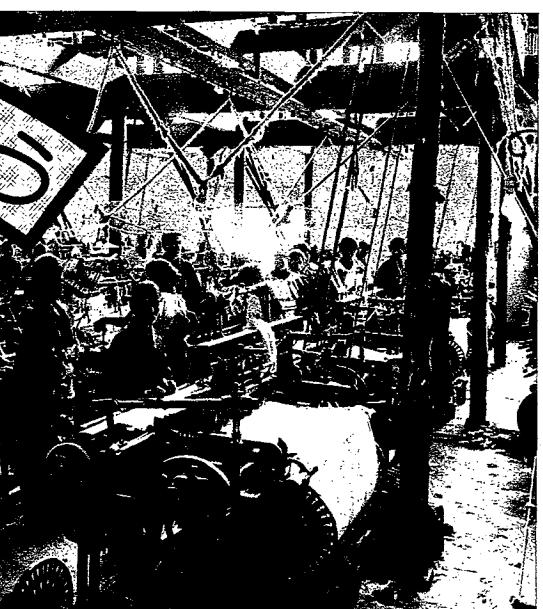
直接的には綿ネルの製織が必要な原糸生産のための紡績であ

和歌山県＝紀州は古くから紡織物を生産する縄業地として知られていました。

天下分け目の決戦といわれた関が原の戦いのころには、紀州の製造が行われるようになり、十八世紀の半ば、寛保年間には「紋羽織」の生地が考案され、紀州の特産となりました。

この紋羽織の起毛技術を基礎として考えられたのが紀州不

ルなのです。



大正時代の織物工場(和歌山市)

◆一ツ、東京五輪に参加

戦後、メリヤス製造は合織糸およびその加工糸の開発などによって急速に復興をとげ

機の開発、新鋭機の早急な導入などにより、昭和三十年には、全国メリヤス機台数の一八%を占める産地になりました。

東京オリンピックでの日本選手のトレーニングシャツは本県でつくられたものだったのです。

特殊織物も統制の徹底された二十六年ごろから本格的に再開され、輸出入紹シール時代、衣料シール時代などの活況を呈し、インテリア関係の新製品の開発

などにも着実に伸展して行きました。

捺染ではスクリーン捺染機、ロータリー捺染機など新鋭機が

出されています。

(1)

◆「莫大小」・「パイル織物」

和歌山県の分野にも進出し、和歌山は全國有数の染色産地の一つとなりました。さらには捺染機械を製造する織維機械産業、捺染用ローラーの彫刻業、染色用染料を製造する化学工場、綿不織布の包装用ネル箱をつくるための製材業などの成長をつながすことになったのです。

◆「手作り料理」

梅のジャム

(材料) 青梅 1 kg 砂糖 1 kg みりん、ぶどう酒少々
(作り方)

- (1)熟した梅を1日水につけて、あくぬきをする
- (2)お湯をかけ、水切りをしてしまる
- (3)なべに梅と砂糖を入れ、火にかけて煮る
- (4)種がはがれるから取り出し、みりんかぶどう酒を入れ、とろ火で水分がなくなるまで煮つめ少しやわらかめの時に火からおろす

梅のしそまき

(材料) 青梅 1 kg 塩 300 g 砂糖 2 kg しその葉 40~50枚 梅酢 (作り方)

- (1)梅に塩をまぶし、1日~2日、塩づけにしておく
- (2)板にはさんで種をとる
- (3)梅に砂糖をまぶしつけこむ
- (4)しその葉に塩をふり、1晩おき、あくぬきをして梅酢をふりかける
- (5)しその葉で梅の実を包み、一並べしながらつけこむ

メジロのお母さんを悲しませないで!!

メジロなど野鳥は、いま「たまご」を産み、「ひな」を育てています。和歌山県では、繁殖期にあたる4月、5月、6月の3ヶ月間は、メジロ、ウグイスなどの捕獲を禁止しています。注意!!

野鳥を保護するため次のことを厳守してください。

- ①野鳥類は、どんな種類のものでも許可なくして捕獲は禁止。
- ②野鳥類を育てる場合でも、カラス、スズメなどの狩猟鳥以外は知事の許可が必要。
- ③野鳥の捕獲、飼養の許可申請は市町村役場、県事務所県民生活課、県庁自然保護課へお問い合わせを。

◆「郷土の産業を知ろう」

和歌山市9番丁付近に、戦前「和歌山県輸出綿織物検査所」があった。

それは織維産業の現況をみてみましょう。衣服をふくめた織維関係の総出荷額は二〇七八億円で県全体の一二三%、従業員数では三二%を占めているのです。全国でもめずらしい織維皮革課が県に設置されているのもこうした背景があるからです。さて、戦後他産業に先がけて復興をとげ、中小企業としての近代化、合理化をはかつてきました。織維産業も、今その存立基盤を揺るがされるような状況にあります。消費者の好みを把握するための情報収集、商品企画機能の強化など、量産体制から多様なニーズに即応できる付加価値の高い製品の生産体制づくりが望まれています。

大光寺のしぐれ松

大光寺のしぐれ松は樹齢三〇〇年以上の松といえます。松の太い枝に分かれその一本はぐるりと本幹をひとまわりしている。その一本の枝とも上に伸びるのではなく地面と平行して横に大きく広がっている。そのため十数本のみかけ石やパジャマ、ネグリジェのほか婦人、子供服、クレープ肌着など年代には急速にその陣容を整えました。昭和二十五、六年ごろから始まった特産のネル生地を加工した寝間着の製造によって全国的に知られるようになると、三十一年代には急速にその陣容を整えられています。

昭和二十一年度の活況を呈し、東京オリンピックでの日本選手のトレーニングシャツは本県でつくられたものだったのです。特殊織物も統制の徹底された二十六年ごろから本格的に再開され、輸出入紹シール時代、衣料シール時代などの活況を呈し、インテリア関係の新製品の開発

などにも着実に伸展して行きました。

捺染ではスクリーン捺染機、ロータリー捺染機など新鋭機が

出されています。

樹齢三〇〇年以上の松といえます。松の太い枝に分かれその一本はぐるりと本幹をひとまわりしている。その一本の枝とも上に伸びるのではなく地面と平行して横に大きく広がっています。

大光寺のしぐれ松は、昭和二十一年度の活況を呈し、東京オリンピックでの日本選手のトレーニングシャツは本県でつくられたものだったのです。特殊織物も統制の徹底された二十六年ごろから本格的に再開され、輸出入紹シール時代、衣料シール時代などの活況を呈し、インテリア関係の新製品の開発

みどりの文化財

みの笠を連想して名づけられたものだろう。

大光寺のしぐれ松

所在地 伊都郡高野口町伏原
交通 南海電鉄高野線 学文路駅から徒歩10分

大光寺のしぐれ松は樹齢三〇〇年以上の松といえます。松の太い枝に分かれその一本はぐるりと本幹をひとまわりしている。そのため十数本のみかけ石やパジャマ、ネグリジェのほか婦人、子供服、クレープ肌着など年代には急速にその陣容を整えられました。昭和二十五、六年ごろから始

た寝間着の製造によって全国的に知られるようになると、三十一年代には急速にその陣容を整えられています。

昭和二十一年度の活況を呈し、東京オリンピックでの日本選手のトレーニングシャツは本県でつくられたものだったのです。特殊織物も統制の徹底された二十六年ごろから本格的に再開され、輸出入紹シール時代、衣料シール時代などの活況を呈し、インテリア関係の新製品の開発

などにも着実に伸展して行きました。

捺染ではスクリーン捺染機、ロータリー捺染機など新鋭機が

出されています。

樹齢三〇〇年以上の松といえます。松の太い枝に分かれその一本はぐるりと本幹をひとまわりしている。そのため十数本のみかけ石やパジャマ、ネグリジェのほか婦人、子供服、クレープ肌着など年代には急速にその陣容を整えられました。昭和二十五、六年ごろから始



特に「逆差別」という 差別について (2)

「同和問題における差別・特に「逆差別」という差別について」の小冊子から抜粋して、連載しています。

四、無関心差別

これは消極的な態度によって生ずる差別で、この重大な問題を無関心で通りすぎようとする態度です。同対審答申には、本問題解決の方策は行政が責任をもつて善処することである一面、金国民的課題であるとしています。その国民的課題に対する無関心であることは、考えようによっては、重大なあやまちを犯しているといわねばなりません。

無関心は單なる無関心で、それと差別だと断定することは、あまり酷ではないかと考える人も多いのですが、このようないくに、どうして無関心が差別になるかということを説明する一つの例題があります。

五、非を認める 差別

被差別者の中には、長い差別を原因として生活全体が低位性事故に会ってひん死の重傷を負つていました。それを私には関係のない他人の子供だとして、見知らぬふりをして、救助に協

いです。この問題に対する無関心なことは、人道問題的に見ても、社会問題的に見ても、絶対許されべきことではないのです。この問題に対する無関心であるということは、正に重大な差別に該当すると言うこと

ができるのです。このような無関心差別は、いたるところにいまなお充満しています。

力しないような人があつたらどうでしょうか。

唯一絶対な生命が失われようとしているのに、それを無関心にすごすことは、非人道的な行為です。

「学校の廊下はせまいから、走ると怪我をするので走らないよ」と児童会で申し合させをしてあるのに、同和地区の子供が走って仕様がない。

これをどのように教育すべきであるかと職員会で協議をしたが、「地区の子供たちはかりを取りしきることは問題を起す」という意見が出たのです。「それで

は、正しい教育をうける権利を地区児童からもぎ取ることにならないのか」という主張が

勝って、厳重な教育が始まられましたといふ学校もあります。

同和問題をあやまって優先して、盗伐の道義逸脱、廊下疾走禁止の申し合わせ事項軽視といふようなことを、かりに非を認める差別と名づけたのです。是非々の厳肅な態度こそ大切です。

消費生活についての苦情相談や商品テストをおこないます。

県消費生活センター

〒640 和歌山市西汀丁1の2 経済センター2階 0734-331551

県消費生活センター紀南支所

〒646田辺市朝日ヶ丘23-1 西牟婁総合庁舎2階 0739-21200

巡回相談

6月29日(火)西牟婁総合庁舎 13時~16時

7月12日(火)花園村 生活改善センター

11時~15時

13日(木)かつらぎ町 笠田公民館

13時~16時

交通事故相談

交通事故でお困りの方はどうぞ

常設相談 県庁本館2階

各県事務所県民相談員

●弁護士による「法律相談」は県庁県民相談室で毎月第2、第4金曜日13時~16時です。

移動相談

6月29日(火)西牟婁総合庁舎 13時~16時

7月12日(火)花園村 生活改善センター

11時~15時

13日(木)かつらぎ町 笠田公民館

13時~16時

消費生活相談

消費生活についての苦情相談や商品テストをおこないます。

県消費生活センター

〒640 和歌山市西汀丁1の2 経済センター2階 0734-331551

県消費生活センター紀南支所

〒646田辺市朝日ヶ丘23-1 西牟婁総合庁舎2階 0739-21200

巡回相談

6月20日(火)南部川村 21日(水)本宮町 22日

(木)新宮市 23日(木)熊野川町 24日(金)北山村

7月11日(木)田辺市 12日(金)古座川町 13日(木)

白浜町 14日(木)那智勝浦町 15日(金)さきみ町

消費生活センターだより

知らねば損する…… 通信販売・訪問販売の規制 (その2)

「訪問販売等に関する法律」とその指定商品を、本紙2月号でお知らせしましたが、さらにつぎのように訪問販売、通信販売の指定商品が追加されました。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 健康食品 | 23. 幅13cm以上の織物 |
| 2. 観賞用植物 | 24. 衣服 |
| 3. 利器、工具 | 25. 身回品、身辺細貨等 |
| 4. 作業工具、電動工具 | 26. 履物 |
| 5. 家庭用ミシン等 | 27. 家庭用織維製品等 |
| 6. 時計 | 28. 家具、家庭用装置品 |
| 7. 家庭用はかり等 | 29. 料理用具、暖房用具 |
| 8. 望遠鏡、双眼鏡等 | 30. 衛生器具 |
| 9. 写真機械器具 | 31. 台所用具、食卓用具 |
| 10. 8ミリ撮影機等 | 32. 室内娛樂用具 |
| 11. 消火器等 | 33. おもちゃ、人形 |
| 12. ガス漏れ警報器等 | 34. 釣魚具、運動用具 |
| 13. 家庭用電気治療器等 | 35. 鉄棒、子供用車両 |
| 14. 電子式卓上計算機 | 36. 書籍 |
| 15. 家庭用電気機械器具 | 37. 地球儀、写真等 |
| 16. インターホン等 | 38. レコード、テープ |
| 17. 乗用自動車等 | 39. 万年筆、印章等 |
| 18. 自転車 | 40. 楽器 |
| 19. コンドーム等 | 41. かつら |
| 20. 防虫剤、防臭剤等 | 42. 仏壇等 |
| 21. 化粧品、合成洗剤等 | 43. 収集品 |
| 22. 手編み毛糸、手芸糸 | |

指定商品などくわしくは、県庁県民生活課または県消費生活センター(〒640和歌山市西汀丁1の2 経済センター2階 0734-331551) 同紀南支所(〒646田辺市朝日ヶ丘23の1 西牟婁総合庁舎内 0739-21200)まで



成人病予防検査を受けましょう

対象者 政府管掌健康保険被保険者および被扶養者である妻(共に満40歳以上の方)

実施期間 昭和52年5月~昭和53年3月末

実施機関 県下ほとんどの公立病院

経費 2,000円(実施病院に支払う)

検査項目 問診、血圧測定、心電図検査、胃検査、胸部検査など

申込方法 8月31日まで社会保険事務所へお問い合わせ 県庁保険課



月の園

園

メ

サシ木でふやそつ!!

消費生活についての苦情相談や商品テストをおこないます。

県消費生活センター

〒640 和歌山市西汀丁1の2 経済センター2階 0734-331551

県消費生活センター紀南支所

〒646田辺市朝日ヶ丘23-1 西牟婁総合庁舎2階 0739-21200

巡回相談

6月20日(火)南部川村 21日(水)本宮町 22日

(木)新宮市 23日(木)熊野川町 24日(金)北山村

7月11日(木)田辺市 12日(金)古座川町 13日(木)

白浜町 14日(木)那智勝浦町 15日(金)さきみ町

(伊都地方)

今田着工!!

紀の川用水左岸工区

この事業は、県が橋本市恋野から九度山町までを配水管で結び、水田の補給水や畠地水、共同防除施設等多目的に利用しようというのがねらいです。

橋本市恋野地点の国営水路から揚水機一台(毎秒〇・三九立方m)と送水管(管径五〇cm、一四・四m)で、高位部の恋野双叉池附近の貯水槽(一〇〇〇立方m)に揚水し、これから配水管(管径六〇~一五m)で橋本市恋野、赤塚、中道、上田、横座、向副、賢堂、清水、西畑、南馬場、学文路、九度山町内に配水する。

この受益面積は、水田二二六・八ha、畠地一四三・六haとなり、水資源の有効な利用とあいまって、将来の水不足を解消し、農業経営の安定に大きく貢献する。

施行の計画は、昭和五十一年度に一部用地の買収を終え、本年度から本格的工事に着手、五十七年に完成予定だ。この総事業費は約一億円。

[那賀地方]

みどりの中で研修もバツチリ

自然休養村の管理センター開館

標高七五六m、竜門山系と南部紀伊山系の静かな林野に囲まれた粉河町中鞠瀬に粉河自然休養村の管理センターが建設された。

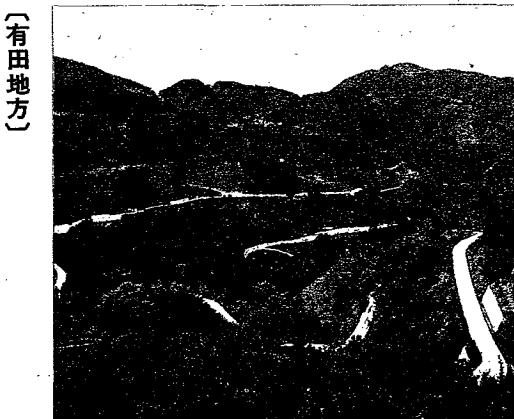
この施設は、鉄筋コンクリート一階建てで、建築面積二八一平方m、季節の移り変わりや山村の産物などをお知らせできる総合案内室や特産物の展示コーナー、一度に百人が勉強できる研修室、食堂などがある。この管理センターを中心にして、四つの観光農業組合が設立され、山菜園や淡水漁施設、柿の木ぎ取り園、キャンプ場や山村の産物のことなどの問い合わせは、直接、センター(〇七三六六九八)二七一へどうぞ。

県営下津地区開拓
パイロット事業完工

豪商としてその名も高い、紀の国屋文左衛門舟出の地ともいわれている下津町は、昔

[海草地方]

みかん対策と田樹園の設置に取り組んで



[有田地方]

みかんの町、吉備町では、みかん産業が低迷している昨今、その対策に躍起になつていて

支線道路が約三十二kmなどを新設。約二千の増収が見込まれ、一戸当たり経営規模は一〇二mとなり、省力化にも威力が發揮される。

二〇〇カイリ問題で沿岸漁業特に「つくる漁業」が注目されている昨今、日高郡南部町の沖に伊勢エビの増殖場をつくろうと調査が進められている。これは三億円の資金を投入し、一五〇haもの大規模な繁殖場をつくり常時、一定量の伊勢エビを捕獲できるようにならうといふもの。

来年度から三年計画で漁礁、投石などをより増殖場を造成する予定で、安定した漁場として地元から大いに期待をあつめている。

[西牟婁地方]

国道三一一号の難所を解消

北都バイパス完成



こいのぼりも泳ぐ那智高原(5月3日)

催

県民文化会館(☎0734⑥1331)

〒640 和歌山市小松原通1-1

6月の予定(主催者の都合により催物内容、料金などが変更されることがあります)

(大ホール)

17日(金)スージー・クアトロ 18時半

A3,000円 B2,500円

18日(土)ジュニア・オリジナル・コンサート

13時半 500円 300円

19日(日)和歌山バレエ・現代舞踊合同公演

13時 無料

20日(月)フルテコンサート グラシェラ・ス

サー 18時半 A3,000円 B2,500円

22日(水)演劇木暮実千代特別公演 時間未定

3,000円

23日(木)民音浪曲羅生門の盗賊たち 18時半

2,000円

26日(日)睦哲也バレエ発表会 12時半 無料

27日(月)大阪フィルハーモニー交響楽団演奏会

18時半 2,000円

(小ホール)

16日(木)映画「男はつらいよ」「彫る棟方志功の世界」 18時 500円

18日(土)ミリ映画鑑賞会 18時半 無料

19日(日)アカシア音楽友の会ピアノ発表会

13時半 無料

25日(土)小川ピアノサークル発表会

15時半 無料

26日(日)大橋好子ピアノ・バイオリン発表会

13時 無料

27日(月)演劇「寝太郎の夢」 18時半 1,000円

県立近代美術館(☎0734⑥1331)

〒640 和歌山市小松原通1-1

6月16日(木)~20日(月)オール関西フォトグ

ル展 第一学期学校美術展 和大

2・3回生グループ展 グループ

「しつ」展

6月23日(木)~27日(月)県美術家協会展第一期

(日本画・書・工芸・生花)

6月30日(木)~7月4日(月)県美術家協会展第二

期(洋画・彫塑・写真・現代造形)

7月7日(木)~11日(月)県立近代美術館友の会展

洋画12人展 和興会書道展

紀三井寺公園(☎0734④7565)

県都市公園事務所〒641 和歌山市毛見200

雨天のときや主催者の都合により変更する

場合があります。

陸上競技場

6月25日(木)~26日(金)和歌山選手権および近畿予

選(陸上)

7月10日(日)和歌山市中学校夏季大会

野球場

6月18日(土)~19日(日)紀南対抗戦

20日(月)~22日(水)官公庁野球大会県予選

25日(土)~26日(日)紀南対抗戦

27日(月)~29日(木)7月2日(土)高松杯県予選

7月3日(日)日曜野球大会

4日(月)~6日(水)国体第1次予選

庭球場

6月16日(木)和歌山市ママさんテニス大会

19日(日)近畿選手権・西日本選手権予選

26日(日)日高杯

7月3日(日)10日(日)国体予選

球技・補助競技場

6月19日(日)高校ラグビー国体予選

26日(日)ラグビー阪和決勝戦

7月3日(日)10日(日)社会人サッカー国体予選

県立体育館(☎0734②4108)

〒641 和歌山市中之島向芝195-1

6月18日(土)中学校6人制バレーボール大会

県立武道館(☎0734④6340)

〒641 和歌山市和歌浦西2丁目1の22

6月19日(日)全日本少年剣道錬成大会県予選

26日(日)柔道団体選手権大会

7月10日(日)全国少年剣道錬成合宿県代表予選

総幅員九二・五m。計画では、本年十一月に完成予定だったが、五月十七日に竣工された。

かん対策特別委員会、町産業課の三者で協議した結果、母樹園を設置することになった。

この母樹園は、町有地十六アール、個人か

らの借上園七アールの二カ所に設置され、青

経が町の委託を受け、管理している。

母樹園では、一昨年五月、向山系十年生に

四十種類を芽接ぎ、適地適作の高品質

の有田みかんを研究中。

青経会員はこの外、冬季最低気温の測定。

(町内八カ所)、柑橘果実展示会、他府県產

地視察、品種問題研修会などに熱意をもやし

ている。

